

平成 25 年度

## 事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人 ブレインサイエンス振興財団

Brain Science Foundation

# 平成 25 年度 事業報告

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

## I. 事業の概要

平成 25 年度は下記のように、研究助成、褒賞、国際交流事業及び普及事業を実施した。

### 1. 研究活動に対する助成

平成 25 年 7 月、募集要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、研究助成候補者を公募。

締切日(平成 25 年 10 月 11 日)までに 119 件の応募があり選考の結果下記 13 件の助成を決定。 1 件 = 120 万円

相澤 秀紀 (東京医科歯科大学難治疾患研究所准教授)

「手綱核過剰活性化のうつ病における役割」

上田 (石原) 奈津実 (名古屋大学大学院理学研究科助教)

「成体脳におけるセプチン細胞骨格の機能解析」

伊丹 千晶 (埼玉医科大学医学部講師)

「神経活動依存的な回路形成メカニズムの解明」

伊東 大介 (慶應義塾大学医学部専任講師)

「新規 ALS 関連分子による病態カスケードの解明」

稻垣 彰 (名古屋市立大学大学院医学研究科助教)

「カルシウムチャネル病の新規治療薬の開発」

奥野 浩行 (京都大学大学院医学研究科准教授)

「活動依存的な一過性遺伝子発現の生理的意義」

香月 博志 (熊本大学大学院生命科学研究部教授)

「オレキシンニューロン選択的変性機序の解明」

金子 奈穂子 (名古屋市立大学大学院医学研究科講師)

「ニューロンの移動と反応性アストロサイト」

岸 雄介 (東京大学大学院薬学系研究科助教)

「HMGA による神経幹細胞の分化能制御機構の解明」

近藤 誠 (大阪大学大学院医学系研究科助教)

「恐怖記憶を制御する分子機構の解明」

土居 雅夫 (京都大学大学院薬学研究科准教授)

「脳内時計を制御するオーファン GPR リガンド検索」

中村 仁洋 (京都大学大学院医学研究科准教授)

「脳機能画像による潜在的言語認知能力の解明」

林 崇 (東京大学大学院医学系研究科特任助教)

「シナプス分子運動の 1 分子イメージング」

## 2. 研究に対する褒賞

平成 25 年 7 月、推薦要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、塙原伸晃記念賞受賞候補者の推薦を公募。

締切日（平成 25 年 10 月 11 日）までに、21 件の推薦があり、選考の結果下記 2 件の授賞を決定。各 100 万円

榎本和生（東京大学大学院理学系研究科教授）

「感覚ニューロン受容野の自己組織化と再編機構の解明」

加藤忠史（理化学研究所脳科学総合研究センターシニアチームリーダー）

「精神疾患の神経生物学的研究」

## 3. 国際交流助成

### （1）海外派遣研究助成

平成 25 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外派遣研究助成候補者を公募。

締切日（平成 26 年 1 月 10 日）までに、5 件の応募があり、選考の結果本年度は該当なしと決定。

### （2）海外研究者招聘助成

平成 25 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外研究者招聘助成候補者を公募。

締切日（平成 26 年 1 月 10 日）までに、16 件の応募があり、選考の結果下記 8 件の助成を決定。合計 180 万円

申込者：入戸野宏（広島大学大学院総合科学研究科准教授）助成額：20 万円

ジョン・アレン氏（アリゾナ大学特別教授）を

第 17 回国際心理生理学会議における講演者として招待。

研究テーマ「うつ病リスクにかかる神経システムの解明」

申込者：久場博司（名古屋大学大学院医学系研究科教授）助成額：25 万円

チンフェイ・チェン氏（ハーバード大学ボストン小児病院准教授）を

第 37 回日本神経科学大会における講演者として招待。

研究テーマ「視覚視床の経験依存的な回路発達機構」

申込者：御子柴克彦（理化学研究所 BSI シニアチームリーダー）助成額：25 万円

ステファン・オリエット氏（ボルドー大学教授）を

第 6 回国際神経化学学会における講演者として招待。

研究テーマ「シナプスにおけるニューロン・グリア相関」

申込者：吉田正俊（生理学研究所認知行動発達研究部門助教）助成額：25 万円

ヴィム・ヴァンドウッフェル氏（ルーヴェン・カトリック大学教授）を

第 37 回日本神経科学大会における講演者として招待。

研究テーマ「ヒト及びマカクザルの脳内ネットワーク」

申込者：田熊一敬（大阪大学大学院薬学研究科准教授）助成額：20万円  
シャーリー・シドウ・ヤン氏（カンザス大学特別教授）を  
日本薬学会第135年会における講演者として招待。  
研究テーマ「アルツハイマー病の新規治療薬の開発」

申込者：等 誠司（滋賀医科大学生理工学講座教授）助成額：20万円  
カリム・ネーダー氏（マッギル大学教授）を  
第57回日本神経化学会/第36回日本生物学的精神医学会合同会  
における講演者として招待。  
研究テーマ「記憶の形成・維持に関わる情報伝達系の同定」

申込者：河田光博（京都府立医科大学教授）助成額：20万円  
チャールズ・S・ズッカー氏（コロンビア大学教授）を  
第120回日本解剖学会/第92回日本生理学会合同学術集会  
における講演者として招待。  
研究テーマ「味覚の受容体分子の同定と脳内神経投射」

申込者：築地仁美（理化学研究所 BSI 研究員）助成額：25万円  
アーロン・ギットラー氏（スタンフォード大学准教授）を  
第37回日本神経科学大会における講演者として招待。  
研究テーマ「神経変性疾患における RNA 制御機構」

#### 4. 普及啓発事業

##### （1）講演会等の開催

###### ① 「塚原仲晃賞」受賞記念講演会

平成25年6月20日（木）午後5時から午後6時半

京都国際会議場にて、第27回（平成24年度受賞者）塚原仲晃賞受賞記念講演会を開催。対象は脳科学関係の研究者。参加者約500名。入場無料。

###### ② 「脳の世紀」シンポジウム

平成25年9月11日（水）午前10時20分より有楽町朝日ホールにて「脳の世紀」シンポジウムをNPO法人脳の世紀推進会議と共同開催。

特別講演及び 脳を守る・脳を知る・脳を創る・脳を育むのテーマについて講演。  
対象は一般市民。参加者約700名。入場無料。

特別講演：「脳の世紀にかける期待とその展望」

伊藤 正男（脳の世紀推進会議理事長）

脳を守る：「アルツハイマー病の早期診断と治療薬開発」

武田 雅俊（大阪大学医学系大学院精神医学教授）

脳を知る：「記憶を支える構造シナプスはどのように形成され失われるのか？」

柚崎 通介（慶應義塾大学医学部生理学教授）

脳を創る：「経済学的意思決定に関わる脳のしくみ」

田中 沙織（大阪大学社会経済研究所准教授）

脳を育む：「親子関係をはぐくむ脳の働き～子育てと愛着の相互作用～」

黒田 公美（理化学研究所脳科学総合研究センターユニットリーダー）

③「世界脳週間」の開催

「世界脳週間」をNPO法人脳の世紀推進会議と共同開催。

2013年度は春から秋にかけて全国の下記14会場にて開催し、公開講演、討論、病院や研究所の公開、学校訪問などを実施。対象者は中高校生及び学校関係教職員と一般市民。参加費無料。

奈良女子大学附属中等教育学校、新潟大学脳研究所、群馬大学医学部アメニティ講義室、

名古屋市立大学向陽高等学校、岡崎「げんき館」、広島大学医学部、京都市立堀川高等学校、

国立精神・神経医療研究センター、北海道大学医歯学総合研究棟、理化学研究所、

玉川大学脳科学研究所、大阪大学大学院生命機能研究棟、桜蔭学園、東北大学医学部

「世界脳週間」とは、脳科学の科学としての意義と社会にとっての重要性を一般に啓発することを目的として、世界的な規模で行われるキャンペーンで、1993年アメリカ合衆国での開催を皮切りに全世界に拡大し、我が国は2000年に参加。

(2) 広報活動

研究報告集：第26回塙原仲晃記念賞受賞者及び第26回研究助成受領者の研究報告を「ブレインサイエンス・レビュー2014」として編集。

## II. 処務の概要

### 1. 役員に関する事項

(1) 理事及び監事

平成26年3月31日現在の理事・監事は10頁に記載のとおり。

(2) 理事会

平成25年度第1回理事会（平成25年5月28日開催）

議決事項

- ① 平成24年度事業報告
- ② 平成24年度收支決算報告

平成25年度第2回理事会（平成26年3月3日開催）

議決事項

- ① 第28回塙原仲晃記念賞、研究助成及び第27回国際交流助成の選考について
- ② 平成26年度事業計画について
- ③ 平成26年度收支予算について
- ④ 「選考委員」の選任について

### 2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

平成26年3月31日現在の評議員は10頁に記載のとおり。

## (2) 評議員会

### 平成 25 年度定時評議員会（平成 25 年 6 月 11 日開催）

#### 報告事項

- ① 平成 24 年度事業報告

#### 議決事項

- ① 平成 24 年度収支決算報告
- ② 監事の選任について(中途退任に伴う)

### 平成 25 年度第 1 回臨時評議員会（平成 26 年 3 月 10 日開催）

#### 承認事項

- ① 第 28 回塙原仲晃記念賞及び研究助成、第 27 回国際交流助成の選考について
- ② 平成 26 年度事業計画について
- ③ 平成 26 年度収支予算について

## 3. 選考委員に関する事項

### (1) 選考委員

平成 26 年 3 月 31 日現在の選考委員は 11 頁に記載のとおり。

### (2) 選考委員会

#### 平成 25 年度選考委員会（平成 26 年 2 月 20 日開催）

#### 協議事項

- ① 第 28 回塙原仲晃記念賞受賞者の選考
- ② 第 28 回研究助成受領者の選考
- ③ 第 27 回国際交流助成受領者の選考

## 4. 顧問に関する事項

平成 26 年 3 月 31 日現在の顧問は 11 頁に記載のとおり。

## 5. 事務局職員に関する事項

事務局長 佐藤裕子

事務局員 小杉夏子

## 6. 登記に関する事項

平成 25 年 6 月 17 日：監事の抹消登記（東京法務局提出）

平成 25 年 6 月 17 日：監事の就任登記（東京法務局提出）

## 7. 寄附金に関する事項

寄附金収入額は 5,000,000 円（企業 1 社より）

## 理事及び監事

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

理 事 長	廣川信隆	東京大学大学院医学系研究科特任教授
常務理事	川合述史	千葉・柏リハビリテーション病院精神神経センター長
	貴邑富久子	横浜市立大学名誉教授
理 事	伊藤正男	理化学研究所脳科学総合研究センター特別顧問
	久保田 競	国際医学技術専門学校副校長
	永津俊治	名古屋大学及び藤田保健衛生大学医学部名誉教授
	御子柴克彦	理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー
	吉田正弘	本田技研工業株式会社取締役
監 事	伊藤 醇	公認会計士
	遠藤邦夫	本田技研工業株式会社監査役

## 評議員

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

議 長	大塚 正徳	東京医科歯科大学名誉教授
評議員	葛西道生	大阪大学名誉教授
	金澤一郎	国際医療福祉大学大学院教授
	鈴木良次	金沢工業大学研究支援機構顧問
	津本 忠治	理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー
	外山敬介	株) ATR 脳情報研究所 招聘研究員
	水野 昇	京都大学名誉教授

## 選考委員

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

委 員 長	宮下保司	東京大学大学院医学系研究科教授
委 員	岡野 栄之	慶應義塾大学医学部教授
	岡部 繁男	東京大学大学院医学系研究科教授
	影山龍一郎	京都大学ウイルス研究所教授
	狩野方伸	東京大学大学院医学系研究科教授
	川人 光男	株式会社 ATR 脳情報研究所長
	酒井邦嘉	東京大学大学院総合文化研究科教授
	高橋良輔	京都大学大学院医学研究科教授
	高橋淑子	京都大学大学院理学研究科教授
	山脇成人	広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授

## 顧 問

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

川本 信彦	本田技研工業株式会社最高顧問
佐野 豊	京都府立医科大学名誉教授
椎名 武雄	日本アイ・ビー・エム元会長
塚原眞佐子	故塚原仲晃教授夫人